

2012 年 天溪「インカ道トレックとマチュピチュ遺跡 11 日間」

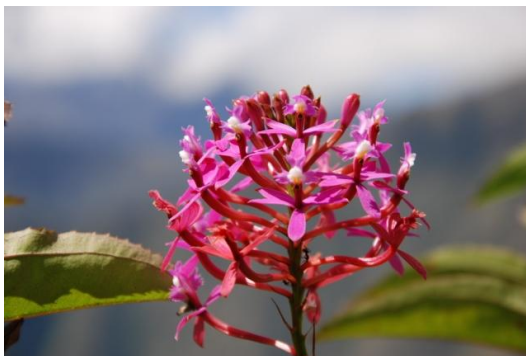
第 2 部

ツアーに参加された皆様はインカ道トレックも然る事ながら、やはり一番の目的はマチュピチュ遺跡それも正面のワイナピチュ山(2750m)登頂。早朝5時半、ホテル出発時の雨は心を沈ますもののワイナピチュ山の登りでは光眩しい素晴らしい日和に。登る事 1 時間、一方通行の分岐でワカンキ(蘭)の群生を見ながら頂上へ。眼下 250mに広がるマチュピチュ遺跡に高所恐怖もわすれ大感激。2 時間半の天空登山の後はサンクチュアリ・ロッジで贅沢なバイキング料理をいただき、午後 3 時にマチュピチュ村へ下山。ハイラムビンガム号とは行かないまでもトレッカーには格上の列車ビスタドーム号でクスコへ戻りました。

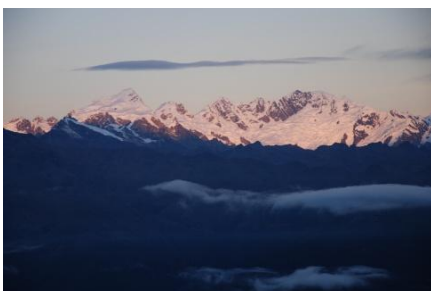


(至福の一時・ワイナピチュ登頂後 5/17 日)

○トレック 4 日目:心配した夜半の雨はあがり最後の幕営地プユパタマルカの朝は快晴に。コック、ポーターに恒例の心付けを渡し、標高差 1000m 階段状の急坂を一気に駆け下りウイニャワイナ遺跡へ。何時も思うのですが、この急な石畳の階段で何故か足・膝を痛める人がおりません。インカの霊気の仕業でしょうか? ウイニャワイナからほぼ水平道を進む事 2 時間で太陽の門(インティブンク)に到着。憧れのマチュピチュ遺跡と漸くご対面、その感動は涙ものです。



(ラン: ウイニャワイナ左とワカンキ右)





(インティブンク:太陽の門にて)

○トレック 5 日目:遺跡見学とワイナピチュ山登頂の日。ワイナピチュ山は中々急峻、途中の石組みから左回りの一方通行を進み、トンネルを抜けると頂上は目と鼻の先。以外の近さと高度感にビックリ。更に驚く事はこんな断崖に素晴らしい石積みの擁壁。高所恐怖症の皆様も槍の穂先を征服できれば登れると思います。(多分)



(ワイナピチュ頂上直下 5/17 日)





○遺跡見学の後、再びマチュピチュ村「旧名アグアスカリエンテス＝温泉」に戻り、午後 4 時のビスタドーム号でクスコへ。車内ではファッションショーが模様されアルパカのセーター・マフラー等の直売が有りました。



(温泉マチュピチュ村とビスタドーム号)



(早朝のマチュピチュ遺跡 5/17 日)

次の天溪ツアーは 6/20 日スタート 「花のスイス・アルプスハイキング 9 日間」 に始まり「花のカナディアンロッキー 9 日間」、「夏のアルプス・オートルート 11 日間」と続きます。

記 天溪 赤沼